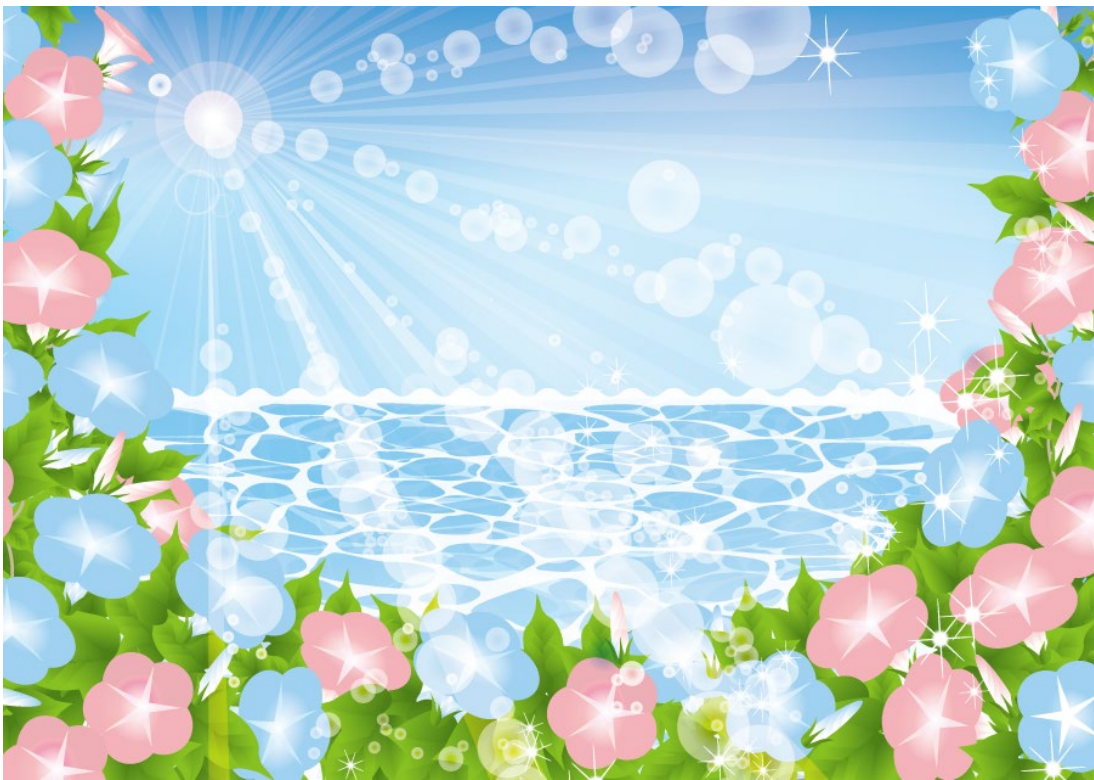


希 望

7月・8月号

No. 459



2023年 07 月 25 日知的障害者育成会
高槻手をつなぐ親の会発行責任者 硯 啓
団体事務所 TEL 072(672)0672
ホームページ takatuki-oyanokai.jp

第64回大阪知的障がい者福祉大会（高槻大会）にご参加ください

2023年9月17日（日）12時30分から15時20分で、私たち高槻手をつなぐ親の会の上部団体である育成会の大会が高槻で開催されます。

手をつなぐ親の会は高槻支部として、役員は育成会の方々とともに準備に奮闘しています。

大会のテーマは「親亡き後の本人の暮らしを今描く～障がいの重い人を地域で支えるということ～」と題し、高槻在住の自閉症のミュージシャン布施和生さんのギター演奏のオープニングの後、リレートークと式典を行います。トークでは「障がいの重い人を地域で支えるということ」をテーマにして、手をつな

ぐ親の会副会長の和田光子さん、花の会の山田義昭さん、杉の子会の^{まつがみ}村上利男さん、大阪府障がい福祉室の小山庸子さんにそれぞれお話いただきます。山田さんと^{まつがみ}村上さんのお話を同時にうかがえるのは貴重な機会ではないでしょう

か。

また、本人大会も育成会の「ともだちの会」メンバーを中心として楽しい企画が準備されています。

次ページにチラシをつけています。詳細、申し込み方法はチラシをご覧ください。
※会員以外の方でも、どなたでも参加いただけます。ふるってご参加ください。

月例会

5月17日（水）と6月21日（水）に月例会をしました。対市交渉に提出する市への要望書作りに向けた、皆さんからの様々な困りごとや、こうしてほしい事、気の付いた事など貴重な意見を色々出してもらいました。今後これらを参考にまとめて要望書を完成させます。

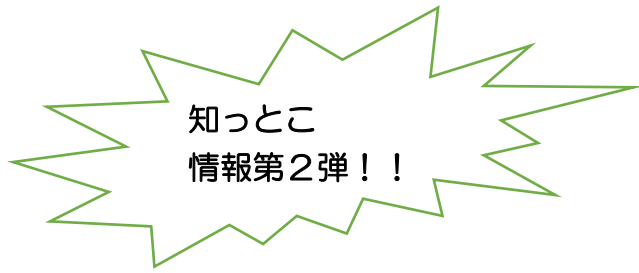
8月はお休みです。次回は9月20日（水）ゆうあいセンター4階会議室②で10時からです。ぜひご参加ください。

月例会担当 山口

ほっこりタイム

6/2(金) 大雨警報が出て学校や療育園が休校になったので、ほっこりタイムは中止しました。お仕事を開始された方が多いので参加者が少なくなってきています。次回は8月4日（金）9月1日（金）です。是非ご参加ください。

担当 加地



会員の皆さんや障害者支援にかかわる方々に知ってほしい豆知識や情報をお届けします。

障害者にとって災害時何が必要とされるのか

災害が起きたら： まずは、落ち着いて危険から自分自身の身を守るのが基本です。かけがえのない生命を救うため、まずは家族、そしてその場に居合わせた人たちと助け合いましょう。全壊は免れてもライフラインが壊滅して、生活できないこともあります。安全・安心カード（医療等情報・緊急連絡先など）は、わかりやすい所に保管しておきましょう。

自主防災組織による支援： 地域の自治会（自主防災会）及び、地域コミュニティ（地域防災会）で組織され、災害の現場で初期消火・救出援護・避難誘導と、早く開始することによって、被害の拡大を抑える。自主防災組織は、いざという時の資材の備え、地域のハザードマップの作成、要援護者の状況把握及び支援体制の確立、住民への協力啓発等の役割を担います。

災害時要援護者名簿： 災害から自らを守るため安全な場所に避難する等の災害時の一連の行動をとるときに支援を要する人々の名簿が作成されております。名簿は守秘義務のため、公開されていませんが、地域の団体組織が、誰を、どのように支援されるのか見極めることも必要です。

避難所に行けない時： やむを得ず、車中泊・テント泊になる場合もあります。孤立しないよう気をつけ、物資の支給、情報の伝達など必要な支援が受けられるよう、近所の人や避難所に居場所を伝え、協力を求めましょう。

医療体制の情報： 救援所に活動拠点を設け情報を伝達する。薬が手に入らないと困る人たちへの配慮も必要です。

避難所での生活： 避難所では、様々なルールがあり、知的障害児者に付き添う人は、周りに気を遣います。一時避難場所の小・中学校体育館等での避難生活が困難な人については、二次避難所の利用も可能です。体育館等、おおぜいの人の中での避難生活が困難な人については、福祉避難所が整うまで一般の教室利用を認めてもらえることもありますので、各避難所の責任者に相談してみましょう
非常袋などには、かかりつけ医や薬の情報があると便利です。

福祉避難所： 障害に理解があり、市と防災協定を結んでいる福祉施設（37か所）が、福祉避難所として定められています。

知的障害者の避難生活には様々な困難が伴いますが、利用できる制度を知り周囲の人の理解と支援を可能な限り受けて、命と暮らしを守れるようにしましょう



災害時要援護者事業

高槻市においては、地震、風水害、土砂災害時に要援護者本人の同意に基づき要援護者の名簿を作成しています。予め、民生児童委員の団体に提供し、災害が発生したとき、安否確認や避難誘導の支援を行います。（グループホーム、入所施設、老人ホームは除きます）

- 名簿
- ・75歳以上の一人暮らし
 - ・介護保険4～5の認定を受けている方
 - ・重度障がい者手帳をお持ちの方
 - ・上記以外で、手助けを必要とされる方。

☆要援護者情報を提供する地域の団体への通知

☆福祉的二次避難所を早急に開設し、要援護者を受け入れ、安心して生活が送れるよう計らう。

避難警戒レベル	住民がとるべき行動
警戒レベル5	災害発生命を守るための最善の行動
警戒レベル4	全員避難（災害リスクのある地域）
警戒レベル3	高齢者らは避難
警戒レベル2	避難に備えた行動を確認する
警戒レベル1	災害への心構えを高める

「全国手をつなぐ育成会連合会」では、大規模な災害に備えて「災害活動支援基金」を設置しています。皆様から広くご寄付を募り、長期的な対応にも備えることとします。ご協力ください。風水害や地震などにより被災した会員への見舞金などを支給します。

ミュージックケア

6/17(金)パパ、ママ、当事者、きょうだいで参加される家族が多くて、賑やかです。

1年後の変化が現れて来て、成長に役立ってる事がわかります。子どもさん可愛いです。

ミュージックケアは楽しいので、会員さんも、会員外の方も是非体験に来て下さいませ。

次回は8/19 第3(土) 9月16日第3(土) ゆうあいセンター4F 研修室で
担当 加地

色鉛筆アーティスト加地英貴活動報告

*高槻アートチャレンジ展 7/14(金)~7/17(月・祝日) 高槻芸術文化劇場 10時~17時(最終日 15時まで) 7月の広報冊子にも載っています。

他の作業所の方の作品も 展示されます。お立ち寄り下さいませ。

*東京渋谷神宮前 GYRE ギャラリー7/14(金)~8/27(日) 11時~20時(入場料無料) 7/14(金)18時から GYRE ギャラリーで行われる、オープニングレセプションに英貴と一緒に参加してきました。昨年のチャレンジアート展(安満遺跡公園)に展示して頂いた30点を値段を付けて展示して下さいませ。色鉛筆で塗り込んだ絵を評価して下さいませ。有難い事です。検索して見て下さいませ。

好きな事を良い方向につながって行けた事が、重度の障害者ですが、親孝行してくれています。
(加地英貴母)



ボウリング同好会

毎月第4日曜日に辻子のラウンドワンで2ゲーム楽しんでいます。
6月は25日(日)に2名欠席、初参加の方1名の6名でしたが、2レーン借りて、楽しみました。

今後の予定 8月27日(日) 9月24日(日)

日時 毎月第4日曜日 10時スタート

場所 ラウンドワン高槻店(170号線「辻子」交差点前)

料金 貸し靴代390円 ゲーム代2ゲーム(8名以上で1380円)

*親の会会員及び賛助会員には親の会よりゲーム代680円補助あり

*障害者手帳持参で団体扱いは100円引きになります。

参加お待ちしております。

担当 城

絵画教室

日時 毎月第1日曜日10時 (8月は休み 10月は第3日曜日)

会費 会員は無料 一般は月200円

場所 ゆうあいセンター4F 会議室

*作品はゆうあいセンター1Fに展示しています。

今後の予定 9月3日(日)

担当 城

会員募集中

◇年会費 2500円

*入会申込みは高槻市立障がい者福祉センター内 団体事務室
住所氏名電話番号をFAX 072(661)4714までお願いします。

*会費振込先

北おおさか信用金庫 高槻支店

普通口座番号 037-3629

高槻手をつなぐ親の会 硯 啓(スズリ アキラ)

問合せ先 TEL 072(672)0672

電動キックボード、歩行者の安全は？

電動キックボードの規制が緩和され、今後普及していきそうです。基本は車道を通行するようですが、一定の要件を満たせば、「自転車通行可」の表示のある歩道は通行できるとのこと。便利で環境によいという利点はありますが、自転車でも歩行者に怪我をさせることがあるのに、安易に免許もなく乗れるというのは怖い気がします。

自転車でさえ、車両と同様に基本は車道を通行する、歩道を通行する場合は「車道寄り」を通るという道路交通法での決まりがほとんど守られていないというのが現状です。また、高槻市には「自転車条例」があり、(ほとんど守られていませんが)自転車は「『左側にある歩道』の『車道寄り』を通行する」と定められています。電動キックボードは、どうなるのでしょうか。

障害者団体の中で語られる「『折られた杖』の衝撃」という話があります。視覚障害のある人の白杖が、自転車のタイヤに巻き込まれて折られたという実話です。歩行に欠かせない杖が折れただけでも不自由になるし驚かれたと思いますが、自転車の人は謝るところか舌打ちして去ったということです。同じような話は残念ながら現在までなくなってはいないようです。

その話を聞いて、私も普段から自転車に乗るものとして気をつけなければと思いました。それで、高槻市自転車条例ができて歩道での自転車通行ルールが定められたことを知ってから、できる限り守ろうとしています。「左側にある歩道の『車道寄り』」というのが難しくても、せめて、「車道寄り」という道交法の決まりだけでも徹底できたら、歩行者はインコースを歩いていけば安全性は高まるのではないのでしょうか。

残念ながら自転車でも「歩道のなかの左側」を通行するのが正しいと頑なに考えている人が多く、左側の歩道でそのように通行するとインコースを通ることになり、道交法と高槻市自転車条例のどちらにも反してしまうというのが理解されていません。現状でもそのように歩道での歩行者の安全は確保されているとは言い難いのに、自転車よりもさらにパワーのある電動キックボードがルール不全のまま普及することに不安を感じます。せめて自転車条例のようなルールを定めて周知徹底させるようにできないのでしょうか。併せて、自転車条例の歩道の通行ルールも行政の責任として知らせてほしいと思います。白杖の折られることのない、安心できる歩道になるよう、高槻市に願います。

(堀切きみよ)

小学校教科書を読んでみて

来年度用の小学校の教科書採択が予定されています。7月3日まで教育センターと中央図書館で、候補となっている教科書が展示されていて、自由に閲覧して誰でも意見を書けるようになっていたので、見に行ってきました。

自分の子ども時代はもちろん、息子たちの時代に比べても格段に、どの教科書会社のものもカラフルでおしゃれになっています。全部はどうも見られなかったのですが、国語、道徳、音楽、保健体育、家庭科などを見てきました。各社とも、SDGsを強く意識していること、今日的な話題をいち早く取り入れていることが印象的でした。また、国語の読み物で環境保護を考える内容があったり、音楽のなかで手話をまじえた歌を取り上げるなど、教科を横断してさまざまに子どもの興味を引く工夫がされていました。保健体育で、防災や怪我の手当て、町中での危険回避、防犯などにも触れているのには感心しました。また、どの教科でも各社とも、イラストにはさりげなく車椅子の子どもや海外ルーツの子どもなど多様な姿が描かれているのは時代の流れだなと感じられました。

教科書採択というと、どうしても道徳や社会における、歴史認識や思想的な問題ばかり意識されがちですが、それだけに留まらず、障害者や福祉がどのように取り上げられているかという視点で見ることも大切だと思いました。子どもたちがどのように障害者を知るかで、将来の福祉のあり方も変わってきます。残念ながら、まだまだ障害者について深く掘り下げた記述は少ないのが現状だと感じます。道徳で、ユニバーサルデザインなどを紹介した記事はありましたが、合理的配慮や障害者の権利について触れているものは(駆け足で見ただけなので見落としてるかもしれませんが)なかったように思います。小学校ではまだそこまでは取り上げられないのかもしれませんが。教科書採択の機会には、障害者目線で望ましい教科書を採択するよう市に求めていくようにできたらと思いました。

それから、案外見過ごされているかもしれませんが、だいぶ前から各社とも、環境に配慮したインキを使用していること、読みやすい字体(ユニバーサルフォント)を使い、目に負担の少ない文字の色合いを工夫していること、行間や改行も読みやすくしていること、が裏表紙に記載されています。発達障害のある子どもなどの子どもへの配慮があることは、もっと知られていいのではないのでしょうか。

(堀切きみよ)

うごき

◎親の会行事 ○同好会

5月	25	木	発達障がいフォーラム意見交換会
	28	日	○ボウリング同好会
	29	月	第1回福祉展実行委員会
	30	火	高障連総会（研修室）
6月	1	木	障がい児通所支援の説明会
	2	金	◎ほっこりタイム（大雨中止）
	4	日	○絵画教室
	5	月	社会福祉審議会総会 ふれあい運動会第1回実行委員会
	6	火	わかりたすくセミナー 働こう部会
	13	火	福祉講演会：堀智晴氏「インクルーシブって何？」今の教育現実から考える
	14	水	事務局会議
	17	土	○ミュージックケア（4F 研修室）
	19	月	福祉展役員会
	20	火	支部連
	21	水	◎月例会 ◎リーフレット仕分け作業
	25	日	○ボウリング同好会
	27	火	◎役員会 代表者会議
	29	木	センター運営会議
	30	金	福祉展展示部会会議
7月	2	日	○絵画教室
	4	火	◎希望編集会議 わかりたすくセミナー
	5	水	事業推進委員会
	6	木	発達障がいフォーラム意見交換会 「障がい者みんなの集い」実行委員会
	7	金	◎ほっこりタイム
	10	月	◎高槻大会第5回実行委員会（4F 会議室①）第2回ふれあい運動会実行委員会

	11	火	ふれあいプールレクリエーション
	12	水	事務局会議 福祉展講演会パフォーマンス部会
	16	日	ふれあい広場
	18	火	支部連
	19	水	◎月例会 福祉展啓発資料部会
	22	土	○ミュージックケア（4F 研修室）
	23	日	○ボウリング同好会
	25	火	◎役員会 代表者会議

よてい

◎親の会行事

○同好会

8月	1	火	社会福祉審議会障がい者部会
	4	金	◎ほっこりタイム
	8	火	夏のふれあいデー
	9	水	事務局会議
	22	火	支部連
	26	土	○ミュージックケア（4F 研修室）
	27	日	○ボウリング同好会
9月	1	金	◎ほっこりタイム
	3	日	○絵画教室 健康たかつき21シンポジウム
	7	木	秋の野外交流会（ブドウ狩り）
	11	月	◎高槻大会第6回実行委員会（4F 会議室①）
	13	水	事務局会議
	14	木	障がい者雇用就労懇談会
	16	土	○ミュージックケア
	17	日	◎第64回知的障がい者福祉大会（高槻大会）
	20	水	◎月例会
	21	木	支部連
	24	日	○ボウリング同好会
	26	火	◎役員会 代表者会議
	27	木	障がい者就労支援講演会・相談会